



事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158
 会長：唐澤千明 副会長：池田幸平 幹事：市川修次 公共イメージ向上委員長：杉本徳治



2019-2020 国際ロータリーのテーマ
ロータリーは世界をつなぐ
 Rotary Connects The World

2019-2020 RI会長
マーク・ダニエル・マローニー
 <アラバマ州 (米国) >



第1518回例会 令和元年12月3日(火)

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 君が代・奉仕の理想・四つのテスト 原一馬ソングリーダー



■ ゲスト・ビジター紹介 ・米山奨学生 金根 様

■ 会長談話 唐澤千明会長



少子高齢化の中、高校再編に向けて多くの皆さんが関心を持ち、自分の高校(母校)はどうなるのだろうか、母校が無くなってしまおうと淋しいなど色々な声を聞きます。

長野県高等学校再編計画における再編統合等では、1993年(平成5年)4月の伊那北高校への理数科設置、箕輪工業高校と上伊那農業高校定時制を統合し、2008年(平成20年)4月に箕輪進修高校(多部制・単位制)の開校がありました。この箕輪進修高校は、旧第8通学区での多部制・単位制と夜間定時制が併存しており、このことは地域における多様な学びの確保と学び直しの機会創出につながっていて、高く評価しています。

他には、2013年(平成25年)4月に飯田工業高校と飯田長姫高校が統合して飯田OIDE(オーアイディーイー)長姫高として、県内初の総合技術高校として開校しました。今年夏、初の甲子園出場を果たした飯山高校は、2007年(平成19年)4月に飯山南高校と飯山照丘高校の統合を経て、2014年(平成26年)4月に飯山北高校が統合し、普通科・スポーツ科学科に加え、理数科を発展させた自然科学探究化・人文科学探究化(総称：探究科)を設置しました。このスポーツ科学科(体育科)は県内唯一のものです。また、2016年(平成28年)4月には大町高校と大町北高校が統合し、大町岳陽高校が開校しました。難関大学進学目的として学究科2クラスと幅広い進路対応への普通科4クラスで編成しています。統合校はそれぞれ特徴を持って、魅力を感じる学校となっています。

先月、上伊那地域の高校の将来像について、上伊那地域の高校の将来像を考える協議会が県教委へ意見提案をしました。新しい上伊那地域の高校の将来像について約1年間にわたり対話を重ねてきています。

旧第8通学区の中学卒業生の推計では、2017年(平成29年)には1,856人だった上伊那地域の中学卒業生数が、2,030年(令和12年)には1,520人(336人減)、2,033年(令和15年)には1,248人(608人減)と2,017年の67%まで減少すると推計できます。14年後には2~3校が無くなる数字です。

協議会では、上伊那地域の高校の学びのあり方について、学びを実現するための学校配置を示しています。1、都市部存立普通校、2、総合学科高校、3、総合技術高校、4、中山間地存立校、5、多部制・単位制高校及び定時制高校とし、これからの時代に即した「新たな学びの場」が必要であり、それを実現するためには、学校システムそのものを変えることに一歩を踏み出さなくてはならないとしています。

■ 慶 祝 12月誕生日祝い ・松田靖宏会員

■ ニコニコボックス

- ◆唐澤千明 いよいよ師走、12月に入ってますます忙しくなります。皆さんお体に気を付けて良い年を迎えられるようにしましょう。
- ◆市川修次 忘年会の季節になりました。今は早朝に取締りを行っているそうです。酔っ払い運転をしない様に気を付けましょう。
- ◆伊澤和男 先日、20年在籍の表彰を頂きありがとうございました。お陰様で元気な毎日が送れます。
- ◆向村祐治 久しぶりの出席です。ニコBOX入れます。
- ◆佐渡旅行参加者一同 旅行の残金をニコBOXに入れます。

■ 幹事報告 市川修次幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

■ 委員会報告

・11月30日(土) 地区職業奉仕セミナーの報告 唐澤稔職業・社会奉仕委員



さる11月30日職業奉仕セミナーに林会員と私2名で出席してまいりました。浅間温泉文化センターの会場は駐車場も遠く少し運動になりました。会場は広い場所その割には参加人数が少ないと感じました。ちなみに地区内54クラブあるなか20クラブが出席者なしでした。

寺島秀則職業奉仕副委員長の司会で、古川ガバナーの挨拶を頂き、異業種のプロフェッショナルの集まりである点に大いに学び合い、それぞれの職業に生かして行ける観点で講演をして頂きました。

次に自転車のプロフェッショナル鈴木氏が紹介され、基調講演「アルプスあずみのセンチュリーライドについて」の講演がありました。鈴木氏は自転車の日本代表選手としてオリンピックにも出場され、松本市を中心に活動をしており、来年度は日本のナショナルチームのコーチとして活躍をされます。イベント開催が多く参加者は約一万人の参加があるということです。また、チャリティーエントリーを開催し、参加費プラス寄付金一万円で200名集め、道路や環境整備、ポリオ撲滅にも70万円を寄付し、地域の活性化に寄与されています。

次に会員事例発表として、青木茂人会員(長野西RC)は117年の歴史ある(有)酔屋亀本本店様の発表をして頂きました。本人いわく「味噌屋」です。事例として16項目挙げて頂き、主な内容は「ロータリーアンとしての社会活動」「人づくりイコール社員教育」「発酵文化の伝承」「味噌のソフトクリーム」「現実の厳しさ」「経営理念の確立」等これまでの経緯を発表して頂きました。

2人目は飯島伴典会員(上田六文銭RC)(有)飯島薬局様。「地域での薬剤師の存在について」病院に行く前に薬局によってもらい、生活によりそう薬局のあり方等について発表をして頂きました。

それぞれの事例発表を参考にして頂ければと思います。

・「ロータリーの友」12月号紹介 伊澤和男ロータリー情報委員



R1会長メッセージ「アロハの精神」ハワイアンにとっての生き方、調和、忍耐、全ての人を尊重すること「オハナ(家族)」と喜びを分かち合うこと、それがアロハ。6/6~6/10のホノルル国際大会への参加呼びかけ!

12月は疾病予防と治療月間、P12札幌北RC、スリランカで疾病予防の取り組みを続けて20年、中古のベッド支給と、インセンティブ、ファンD1枚5,000ルピー日本円で3,500円で子どもたちのやる気に火がついた話など、今後の参考になる。

P17、ノーベル平和賞受賞者、デニ・ムクウェゲ氏へのロータリー地区補助金の内容、実態など。
縦組P9博多イヴニングロータリー小山田浩定さんの起業姿勢やロータリー設立から今日に至るまでの取組み、会員数60人を超えてインターアクト支援など、特に例会を夜PM6時30分～PM7時30分とするなどの独自性は大変気になるところです。

P24のロータリーネットワークではインター年次大会の様子が各地区紹介されていて、私達の地区でも参加になります。

表紙「福島喜三次」ロータリー日本人初の紹介は挿絵を共に初めてのことで、囲碁好きというのも大変好感が持てました。

今年も12月号となり、また新しい年に向かって気合を入れましょう！

■ 出席報告

会員数48名 出席免除会員5名 長欠会員2名 本日出席者28名 事前メイク2名
出席率73.17% 前回出席率 修正なし

■ 理事会報告 市川修次幹事



1. 年末家族会について（タイムテーブル、年末負担金）
2. 次期地区委員会委員の推薦について
3. 古川ガバナーより「台風19号災害に対する義捐金の件」について
4. 12月の行事予定とメイクアップ扱いについて
5. その他

■ 点 鐘

13:30

次回例会

12月10日(火) 点鐘 12:30 場所 海老屋料理店
・クラブフォーラム「米山記念奨学委員会」